第6号様式

獣医師法第22条の届出書

令和　　年12月31日現在

(1)登録番号	第　　号		(2)本籍地の属する都道府県名		
(3)登録年月日	西暦4ケタ	年　月　日	(4)生年月日	西暦4ケタ	年　月　日
(5)氏名	ふりがな		(6)性別（任意）		□男　□女
	氏名				
(7)現住所	郵便番号	－　　電話番号	－　　－		
	都道府県	市区町村以降			
(8)メールアドレス		@			

主たる職業　((9)から(11)までの各項目について最も該当するもの一つの□に☑を記入すること。)

(9)業務の種類

※Ⅰ、Ⅱ又はⅥを選択した者は、【】の中の最も該当する一つを選択し、☑を記入すること。

□Ⅰ 産業動物診療【 □ⅰ牛 □ⅱ馬 □ⅲ豚 □ⅳ鶏 □ⅴその他 】
□Ⅱ 小動物診療【 □ⅰ犬 □ⅱ猫 □ⅲ小鳥 】
□Ⅲ ⅠⅡ以外の診療
□Ⅳ 診療以外の業務であって獣医学上の知識を必要とするもの
□Ⅴ 獣医学上の知識を必要としない業務
□Ⅵ 無職【 □ⅰ獣医系大学の大学院生 □ⅱその他学生 □ⅲその他 】

(10)業務の内容

※5又は10を選択した者は、5の【】の中又は10の【】の中の該当する分野を一つ選択し、☑を記入すること。

□1 自ら開設する診療施設において診療の業務に従事(開設者又は法人代表者)
□2 他の者が開設する診療施設において診療の業務に従事
□3 自ら往診のみによって診療の業務に従事(開設者又は法人代表者)
□4 他の者に雇用され往診のみによって診療の業務に従事
□5 行政事務に従事(公務員)【 □ア 農林畜産 □イ 公衆衛生 □ウ 環境 □エ その他 】
□6 試験研究に従事(大学勤務を除く。)
□7 獣医系大学で教育に従事(教官又は教員)
□8 獣医系大学の勤務者で7以外に従事
□9 獣医系大学以外で教育に従事(教官又は教員)
□10 その他の業務に従事【 □ア 製薬 □イ 飼料 □ウ その他 】

(11)勤務先

□01 診療施設 □02 農業協同組合 □03 農業共済組合、農業共済組合連合会又は特定組合
□04 国 □05 都道府県 □06 市区町村 □07 独立行政法人 □08 国公立大学法人
□09 私立学校 □10 競馬関係団体 □11 民間企業 □12 公益法人、一般社団法人等 □13 その他

※04から06までのいずれかを選択した者は、aからfまでの一つを選択し、☑を記入すること。

□a.本庁等 □b.検査指導機関 □c.家畜保健衛生所等
□d.保健所等 □e.食肉衛生検査所等 □f.その他

(12)勤務先の名称	名称			
(13)勤務先の所在地	郵便番号	－　　電話番号	－　　－	
	住所			

(14)業務経験（各項目について該当するものの□に☑を記入すること。）

①臨床経験（産業動物診療）	□有 □無	有の場合は年数を記入　年	②臨床経験（小動物診療）	□有 □無	有の場合は年数を記入　年
(15)防疫業務への協力	□可　□不可		(16)出身地（任意）	（都道府県）　□外国	
(17)出身大学(任意)			(18)メールアドレス等の利用(裏面注意7関係)	□同意する □同意しない	

裏面へ続く

（日本産業規格A4）

獣医師法施行規則の一部を改正する省令

獣医師法施行規則（昭和二十四年農林省令第九十三号）の一部を次のように改正する。

第六号様式を次のように改める。